

旧吉田茂邸再建に向けて

連載シリーズ 9

大磯の賢人 吉田 茂

「吉田大臣、幣原次官」

昭和3年に起きた張作霖爆殺事件の処理を巡り、翌年田中内閣が総辞職すると、濱口雄幸内閣が発足します。外相には幣原喜重郎が就任し、吉田は外務次官留任となりました。

太っ腹で大らかな田中義一とは対照的に、幣原は慎重且つ几帳面な人物であったといえます。外務省の事務に通じ、吉田が「最も外務省的」と評する幣原は、自他共に認める英語の達人で、幣原が書いた英文の外交文書は外国人専門家も及ばぬ程でした。外務省の任事は大臣がてきぱきと片付けてしまい、仕事のない次官は外回りで大臣を補佐すると自任し、政治家や軍人たちとの連絡役を受け持ちました。そのため、大臣室で過ごすことの多い幣原と留守の多い吉田に対し、「吉田大臣、幣原次官」という者もいました。

次官在任中の昭和5年、補助艦艇の保有制限を主要課題とするロンドン海軍軍縮会議が開かれます。当時の日本は昭和恐慌に直面し、緊縮財政の必要性を認識していた濱口首相は、軍縮に積極的な立場をとりました。しかし、日本の軍艦保有比率について、米英側が「対米英六割」を主張するのに対し、日本海軍は「対

米英七割」を主張して譲りませんでした。対英米関係の重要性を痛感し、列国強調の回復を目指す吉田は、海軍の強硬論の抑制を図り、海軍内で絶大な影響力を持つ元海相・岡田啓介と元首相・山本権兵衛に接近し協力を要請しました。交渉は難航しましたが、「対米英六割九分七厘」という妥協案を受諾し、日本全権団はロンドン海軍軍縮条約に調印します。吉田次官の働きは条約調印への助けとなり、その活躍ぶりは評判となりました。

しかし、国内ではこの条約を巡り、条約反対派から天皇の統帥権の独立を犯すという批判が起こり、同年濱口首相が東京駅で右翼青年により狙撃された事件の遠因ともなりました。濱口首相はこの事件で重傷を負い、翌昭和6年、濱口内閣は総辞職します。



▲濱口雄幸内閣閣僚写真。中央着席人物が濱口雄幸首相、左から5人目が幣原喜重郎外相。(写真/門真市立歴史資料館所蔵)

◎問い合わせ 郷土資料館 学芸員
曾根田 ☎(6)4700

旧吉田茂邸再建基金寄附者一覧⑨ (59件：3月9日～4月7日)

4月7日現在、総額 41,547,991 円の寄附をいただきました。ご協力ありがとうございました。

(寄附受付順、敬称略)

| 氏名 (名称) | 住所 (所在地) | 寄附金額 | 氏名 (名称) | 住所 (所在地) | 寄附金額 |
|---------------------|----------|----------|----------------------|----------|---------|
| 岸田 富行 | 埼玉県所沢市 | ※※※※※ | 有限会社サンライズ菊池 | 大磯町 | ※※※※※ |
| 西武建設株式会社横浜支店営業部有志一同 | 横浜市 | ※※※※※ | 高倉 光瑞 | 静岡県静岡市 | ※※※※※ |
| 西武建設株式会社横浜支店土木部有志一同 | 横浜市 | ※※※※※ | 小野 達夫 | 東京都荒川区 | ¥10,000 |
| 箕島 敏明 | 大磯町 | ¥100,000 | 小澤 淳一 | 湯河原町 | ※※※※※ |
| 小宮 悦郎 | 大磯町 | ¥10,000 | 桃井 正人 | ※※※※※ | ※※※※※ |
| 柳澤 誠一 | 大磯町 | ¥10,000 | 有限会社 フルショウ設備 | 大磯町 | ※※※※※ |
| 堀内 弘栄 | 川崎市 | ※※※※※ | 佐神 誠二 | 横浜市 | ※※※※※ |
| 西野 喜重 | 東京都港区 | ※※※※※ | 匿名 | ※※※※※ | ¥10,000 |
| 日江井 榮二郎 | 東京都府中市 | ¥9,000 | 河野 康子 | 東京都三鷹市 | ※※※※※ |
| 植田 光子 | 長崎県長崎市 | ¥10,000 | 鈴木 美保子 | 大磯町 | ¥50,000 |
| 大貫 英雄 | 厚木市 | ¥10,000 | 株式会社ガイアート T・K 世 | | |
| 匿名 | 横須賀市 | ※※※※※ | 紀東急工業株式会社共同企業 | 平塚市 | ※※※※※ |
| 奥津 好恵 | 横浜市 | ※※※※※ | 体 平塚アスコ | | |
| 星槎学園中高等部青葉校 | ※※※※※ | ※※※※※ | 匿名 | ※※※※※ | ¥2,032 |
| 学校法人国際学園星槎中学校 | 横浜市 | ※※※※※ | 国府小学校平成21年卒業を祝う会 | 大磯町 | ¥3,668 |
| 大磯町生きがい事業団有志 | ※※※※※ | ¥51,000 | 紅谷 貞子 | 平塚市 | ¥1,000 |
| 匠建設株式会社 | 平塚市 | ※※※※※ | 大平 道子 | 平塚市 | ¥1,000 |
| 株式会社コサカ 代表取締役 小坂 義和 | 相模原市 | ¥10,000 | 大磯ライオンズクラブCN-40周年募金箱 | 大磯町 | ¥55,460 |
| 大山祇神社太々神楽保存会 源田 義憲 | 栃木県足利市 | ¥5,000 | 堀口 眞作 | 大磯町 | ¥30,000 |
| 有限会社海野石材店 | 真鶴町 | ※※※※※ | 三宅 豊 | 東京都目黒区 | ¥5,000 |
| 飯高 昇 | 鎌倉市 | ※※※※※ | 高尾 麗子 | 小田原市 | ¥3,000 |
| 小柳 建次 | 平塚市 | ※※※※※ | 橘川 剛一 | 伊勢原市 | ¥5,000 |

※上記のほか、17名の方から計3,362,550円のご寄附をいただいております。

◎問い合わせ 都市計画課 ☎内線 243